

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 閉塞性肺疾患の状態悪化を予測する多施設後ろ向き研究

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 松田俊明

[研究の背景] 閉塞性肺疾患の増悪は死亡リスクを高めるが、事前予測は困難である。

[研究の目的] 閉塞性肺疾患の増悪を予測する機械学習アルゴリズムを開発し、増悪を予防する新たな治療介入につなげる。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2007年4月1日から2022年12月31日に、当院で閉塞性肺疾患と診断された20歳以上の方。

●研究期間：実施承認日 から 2028年03月31日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：患者背景情報（年齢、性別、喫煙歴、原疾患、合併症、）、居住地（市区町村）、ワクチン接種歴、血液検査結果（別紙参照）、身体所見、肺機能検査結果、画像検査結果、気管支肺胞洗浄検査結果、心エコー検査、右心カテーテル検査結果、リハビリ評価結果、治療内容、生存死亡・増悪・入退院情報、大気汚染情報。

●利用する検体、カルテ情報の管理

情報は、研究代表者機関である名古屋大学にインターネットを介して提出され、集計、解析が行われます。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

- ・研究代表者（研究の全体の責任者）：名古屋大学 古川大記
- ・その他の共同研究機関：公立陶生病院 松田俊明

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任

者が責任をもって適切に管理いたします。情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である名古屋大学が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 松田 俊明

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139